

## 令和元年度第二回企画展「ジャーナリスト・野村胡堂～報知新聞記者として」関連事業

### 川柳コンテストの概要

野村胡堂は、報知新聞社に勤めているあいだ、読者が参加する新聞を目指し、報知新聞紙上で「時事川柳」のコーナーを作りました。川柳を募集し、紙面に掲載すると、読者はそれを楽しみに新聞を読みました。今回は胡堂が始めた「時事川柳」にちなみ、川柳コンテストを開催し、「新聞」「ニュース」「小説」のお題のほか、自由に詠んだ川柳を募集しました。

#### ◆応募総数

作品数	応募者数
520 句	239 人

#### ◆部門別応募数

「新聞」	「ニュース」	「小説」	自由	ジュニア
63 句	184 句	42 句	87 句	144 句
37 人	65 人	25 人	45 人	129 人

※「新聞」部門・「ニュース」部門・「小説」部門・自由部門・ジュニア部門の5部門を設定し、ジュニア部門は対象を中学生までとしました。

◆応募締め切り日 令和2年2月16日（日）

◆選考会日 令和2年2月23日（日・祝）

#### ◆選者（敬称略）

選考委員長 熊谷 岳朗 氏（いわて紫波川柳社主幹、（一社）全日本川柳協会常任幹事、  
岩手県川柳連盟理事長）

選考委員 渡辺 理雄 氏（読売新聞盛岡支局支局長）

選考委員 野村 晴一 氏（遺族代表、NPO 法人野村胡堂・あらえびす記念館協力会理事長）

選考委員 八重嶋 勲 氏（岩手県歌人クラブ前会長、NPO 法人野村胡堂・あらえびす記念館協力会  
副理事長）

選考委員 杉本 勉 氏（野村胡堂・あらえびす記念館館長）

#### ◆その他

応募作品はすべて当館ギャラリー（利用無料）にて5月10日（日）まで展示しています。